

(18) 産業施設

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	13,559.05 m ²	2,259.05 m ²	▲ 11,300 m ² ▲ 83%

将来のあり方	・ 総人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）及び市川市地方卸売市場の将来的な民営化を踏まえ、平成 42 年度における産業施設の延床面積は、83%削減とします。
基本的な方針	・ 地方卸売市場については、市場を取り巻く様々な環境の変化に対応しつつ、消費者や小売業者等のニーズを勘案しながら健全な事業継続が図れるよう民営化を目指して市場関係事業者と取り組んでいきます。

現状及び課題

<地方卸売市場>

- ・ 昭和 47 年 5 月 1 日より業務を開始し、現在に至るまで生鮮食料品等の効率的かつ安定的な供給を図り、市民の食生活の安定に重要な役割を担い運営を行ってきました。
- ・ 近年では流通環境の変化や施設の老朽化等、市場を取り巻く様々な環境変化への対応が求められています。
- ・ 健全な事業継続が図れるよう、様々な観点から検討を行い、同市場が市民ニーズにもマッチした形態で事業継続していけるよう、市場関係事業者とともに取り組んでいくことが必要となってきました。
- ・ 「市川市宅地開発事業に係る手続及び基準等に関する条例」「環境保全条例」により、雨水貯留槽及び緑地の整備が未完成なため、整備を行う必要があります。
- ・ 地方卸売市場の施設は、昭和 40 年代から 50 年代にかけて整備を行い、現在、施設の大半が築 30 年以上経過し、老朽化が進行しています。今後、これらの施設の改修や建て替えに要する費用負担が発生することが見込まれます。

<その他>

- ・ その他の産業系施設として、漁船を引き上げるための捲揚機小屋や農業用かんがい施設としての揚水機場があります。

産業施設 - 1

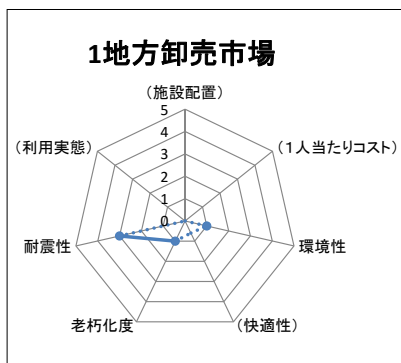
2 軸評価の結果（産業施設）

評価対象外（比較対象施設無し）

施設一覧（産業施設）

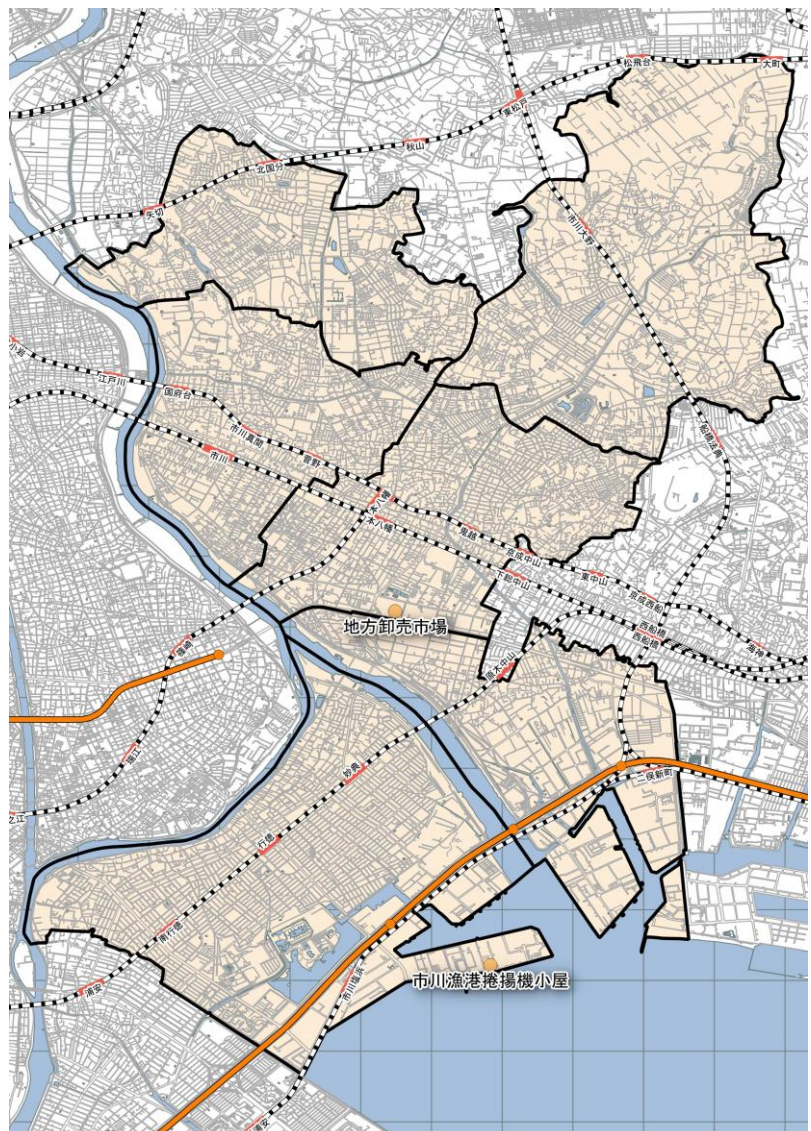
小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (年間利用者数)	施設配置 (重複率 %)	1人当たり コスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
産業施設	1 地方卸売市場	鬼高4-5-1	13,551.10	昭和47	43	—	—	1,972	耐震性あり	85	—	0
	2 市川漁港揚機小屋	塩浜1-3	3.96	昭和63	27	—	—	—	—	—	—	—
	3 北方小学校内農業用揚水機場	北方町4-1378-1	3.99	昭和55	35	—	—	—	—	—	—	—
産業施設 計（3施設）			13,559.05									

レーダーチャート（産業施設）



※建物に関する評価指標のみ表示。

配置図（産業施設）



(19) 庁舎等

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	34,265.38 m ²	43,629.59 m ²	+9,364 m ² +27%

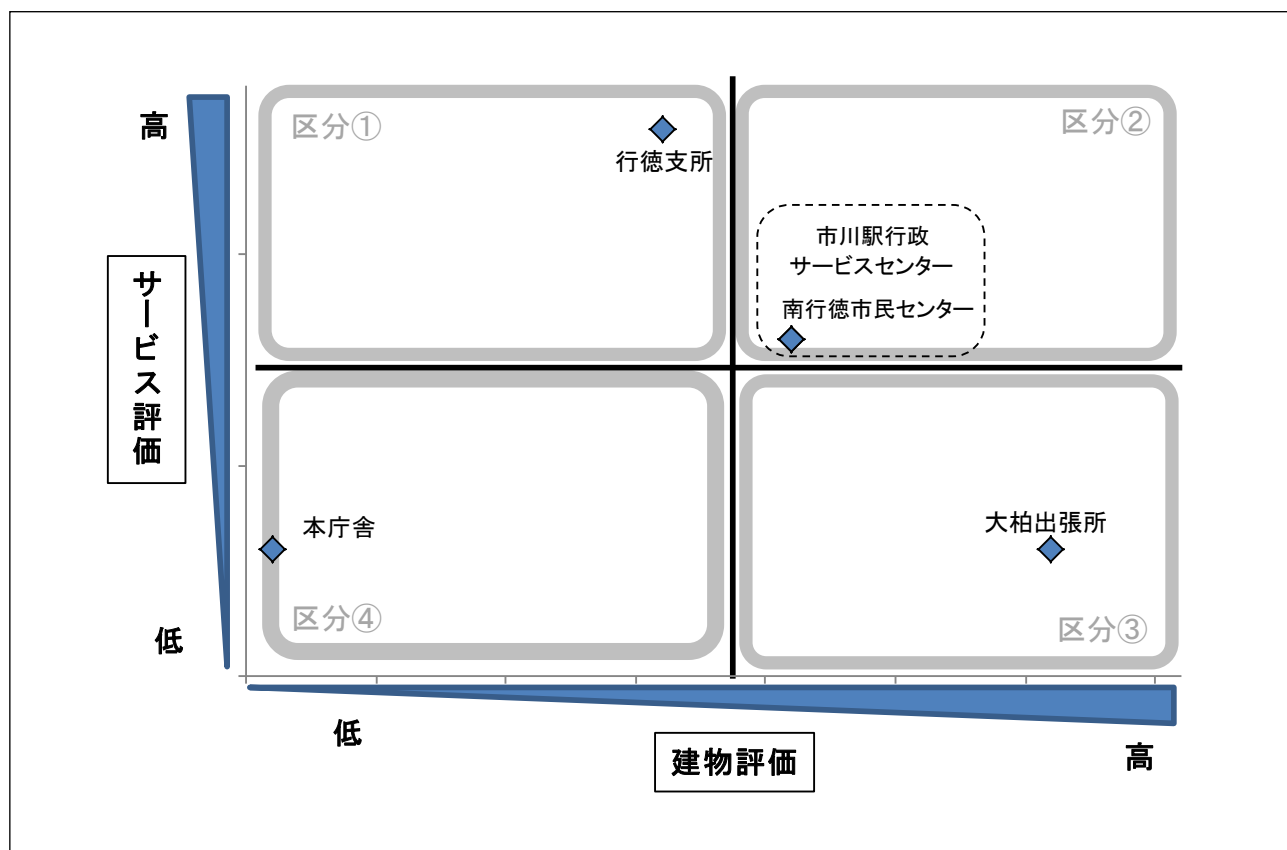
将来のあり方	・総人口は減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）しますが、現在進めている新庁舎整備を考慮し、平成 42 年度における庁舎等の延床面積は、27%増とします。
基本的な方針	・新庁舎整備に伴い、市内に分散している執務室は、市民の利便性を考慮し整理統合を進めます。 ・余剰施設については、複合化や他用途へ転換するなど有効活用を図るとともに、不要施設については、民間への貸付や売却を進めます。 ・老朽化が進んでいる施設については、大規模改修を適切な時期に行います。

現状及び課題

- ・本市では、行政窓口機能として、本庁舎、行徳支所、大柏出張所、南行徳市民センター、市川駅行政サービスセンターのほか、窓口連絡所 3 施設を設置し、各種届出・申請手続きや相談などに対応しています。その他、庁舎機能として、分庁舎や保健センターのほか、ビルの一部を区分所有し設置しているものや民間ビルの一部を事務所として借りて設置しているものなどがあり、本庁舎周辺に分散して行政サービスを行っています。
 - ・現本庁舎は、耐震性能不足や老朽化、狭あい、バリアフリー対応の遅れなど、様々な問題を抱えており、その解決を図るため現在建て替えを進めています。
- 現本庁舎の敷地に新第 1 庁舎（着工予定 平成 29 年、竣工予定 平成 32 年）を、旧南八幡分庁舎の敷地に新第 2 庁舎（平成 27 年着工、竣工予定 平成 29 年）を整備する計画です。
- なお、建て替え期間中は、執務室の一時移転先として、南八幡と市川南の 2 箇所に仮設庁舎を建設して対応しています。
- ・築 30 年以上経過している行徳支所、大柏出張所、保健センターについては、今後、老朽化対策が課題となります。

庁舎等 - 1

2軸評価の結果（本庁舎ほか4施設）



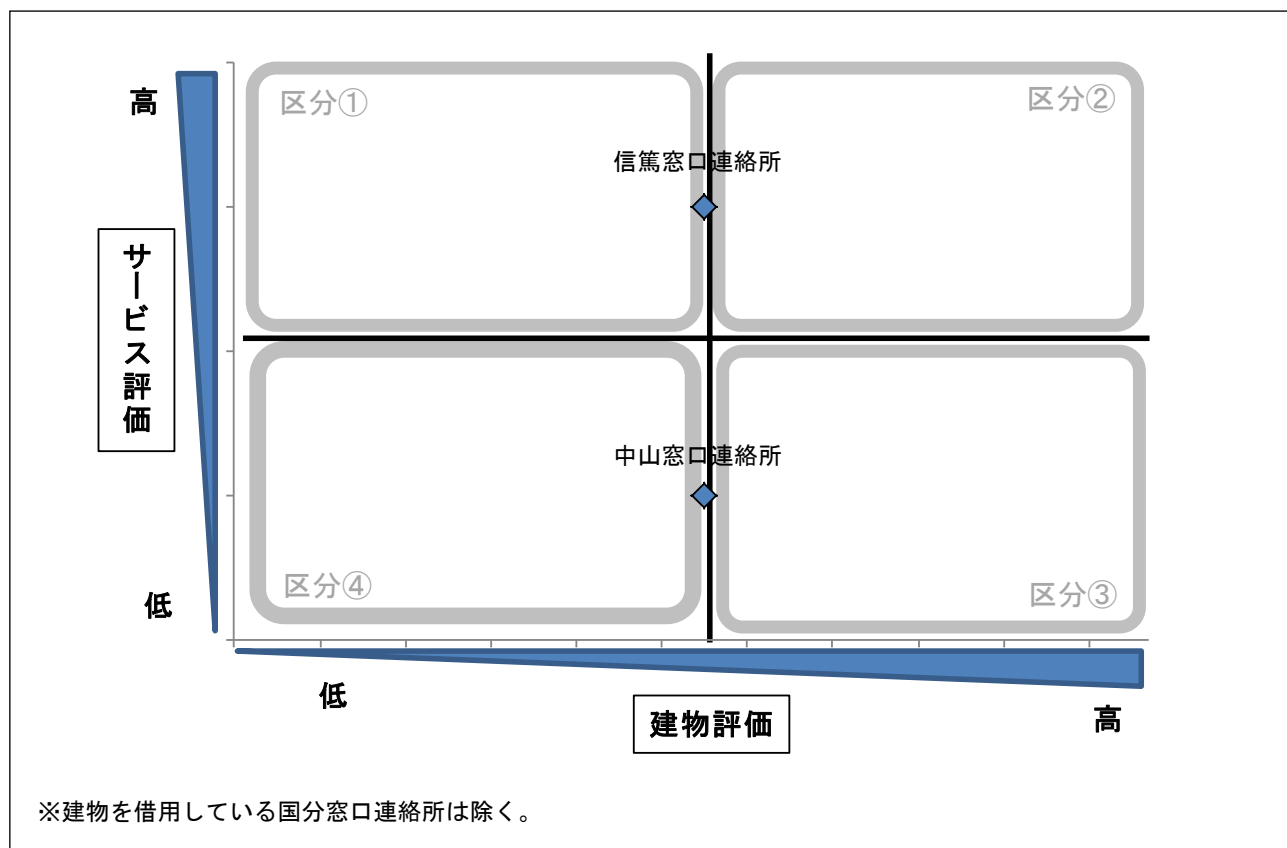
◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1人当たりコスト
	利用者数	対象範囲(半径1km)に 同種施設が重複する割合	
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	—
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	—
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	—
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	—
1	25%未満	75%以上が重複	—

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又はIs値0.9以上)	49点以下	対象項目の100%該当
4		50点～59点	対象項目の75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり(Is値0.6以上)	60点～69点	対象項目の50%以上 75%未満該当
2		70点～79点	対象項目の25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is値0.6未満) 又は 未診断	80点以上	対象項目の0%以上 25%未満

2 軸評価の結果（窓口連絡所 2 施設）



◆サービスに関する評価指標

評価\指標	利用実態	施設配置	1 人当たりコスト
	利用者数	対象範囲(半径 1km)に 同種施設が重複する割合	
5	100%(以上を含む)	重複無し(0%)	—
4	75%以上 100%未満	25%未満が重複	—
3	50%以上 75%未満	50%未満が重複	—
2	25%以上 50%未満	75%未満が重複	—
1	25%未満	75%以上が重複	—

◆建物に関する評価指標

評価\指標	耐震性	老朽化度	快適性
5	耐震性あり (避難所指定又は Is 値 0.9 以上)	49 点以下	対象項目の 100%該当
4		50 点～59 点	対象項目の 75%以上 100%未満該当
3	耐震性あり (Is 値 0.6 以上)	60 点～69 点	対象項目の 50%以上 75%未満該当
2		70 点～79 点	対象項目の 25%以上 50%未満該当
1	耐震性なし(Is 値 0.6 未満) 又は 未診断	80 点以上	対象項目の 0%以上 25%未満

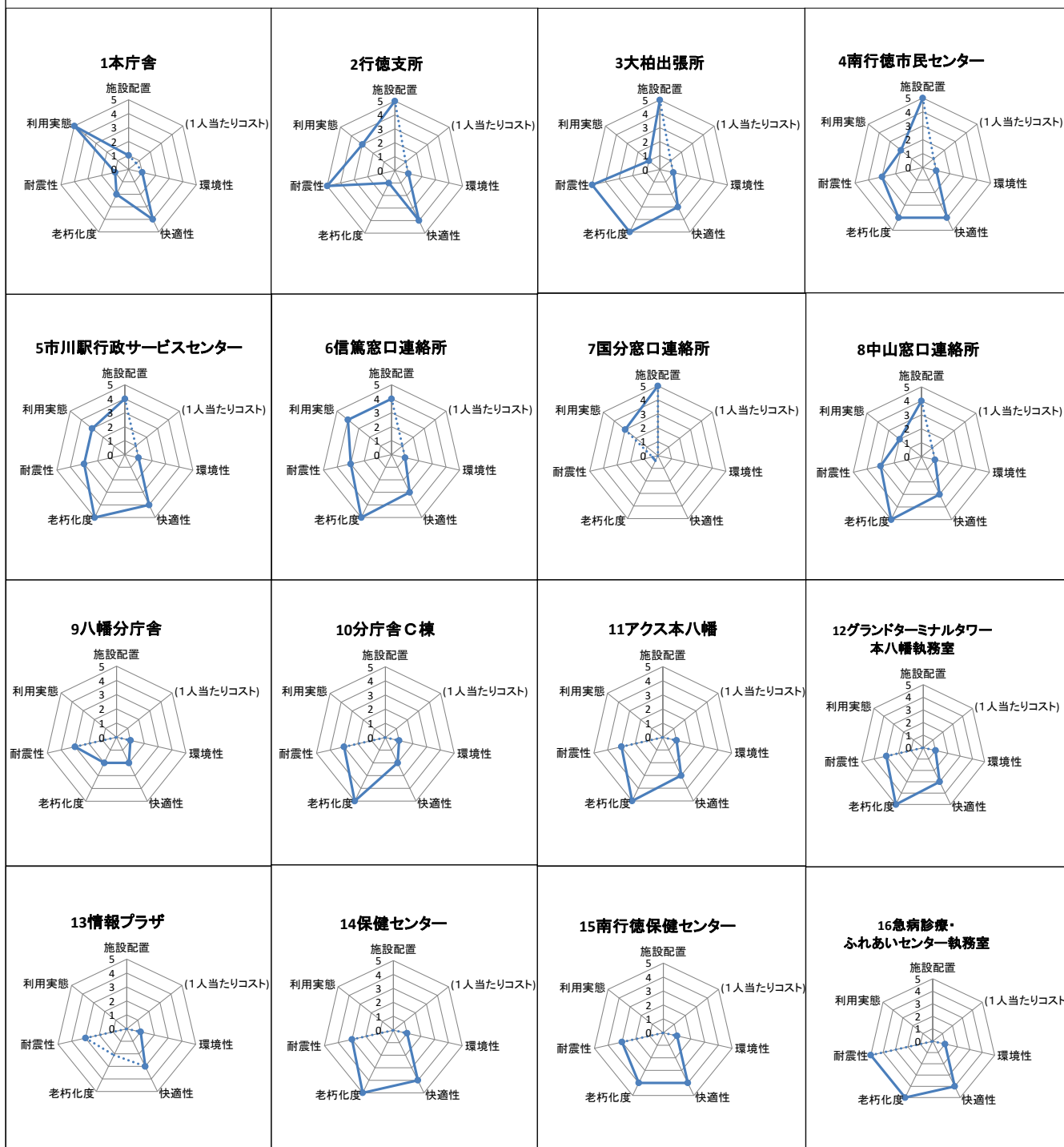
庁舎等 - 3

施設一覧（庁舎等）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (窓口業務取扱件数)	施設配置 (重複率 %)	1人当たり コスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
庁舎等	1 本庁舎	八幡1-1-1	18,181.81	昭和33	57	313,419	100	—	耐震性なし	72	91	0
	2 行徳支所	末広1-1-31	2,934.87	昭和53	37	135,431	0	—	耐震性あり	90	82	0
	3 大柏出張所	南大野2-3-19	287.79	昭和56	34	44,468	0	—	耐震性あり	42	64	0
	4 南行徳市民センター	南行徳1-21-1	521.28	平成9	18	60,463	0	—	耐震性あり	51	82	0
	5 市川駅行政サービスセンター	市川南1-1-1	620.02	平成20	7	107,933	31	—	耐震性あり	13	82	0
	6 信篤窓口連絡所	高谷1-8-3	77.76	平成元	26	16,248	3	—	耐震性あり	46	55	0
	7 国分窓口連絡所	国分6-22-8	借用	平成10	17	13,249	0	—	—	—	—	—
	8 中山窓口連絡所	中山4-14-1	41.40	平成5	22	10,353	20	—	耐震性あり	30	55	1
	9 八幡分庁舎	八幡4-2-1	793.30	昭和31	59	—	99	—	耐震性あり	79	45	0
	10 分庁舎C棟	東大和田1-2-10	993.71	平成6	21	—	86	—	耐震性あり	41	27	0
	11 アクス本八幡執務室	八幡3-4-1	488.88	平成8	19	—	99	—	耐震性あり	26	55	0
	12 グランドターミナルタワー本八幡執務室	八幡3-3-2	389.08	平成25	2	—	100	—	耐震性あり	7	55	0
	13 情報プラザ	南八幡4-2-5	3,401.43	平成13	14	—	100	—	耐震性あり	—	55	0
	14 保健センター	南八幡4-18-8	2,336.24	昭和56	34	—	100	—	耐震性あり	40	82	0
	15 南行徳保健センター	南行徳1-21-1	2,041.46	平成9	18	—	0	—	耐震性あり	51	82	0
	16 急病診療・ふれあいセンター執務室	大洲1-18-1	1,156.35	平成16	11	—	57	—	耐震性あり	47	91	1
庁舎等 計 (16施設)			34,265.38									

※利用実態については、市民課で取り扱う戸籍、住民基本台帳、印鑑登録関係の証明書・届出等の取扱い件数（単位：件）を記載。

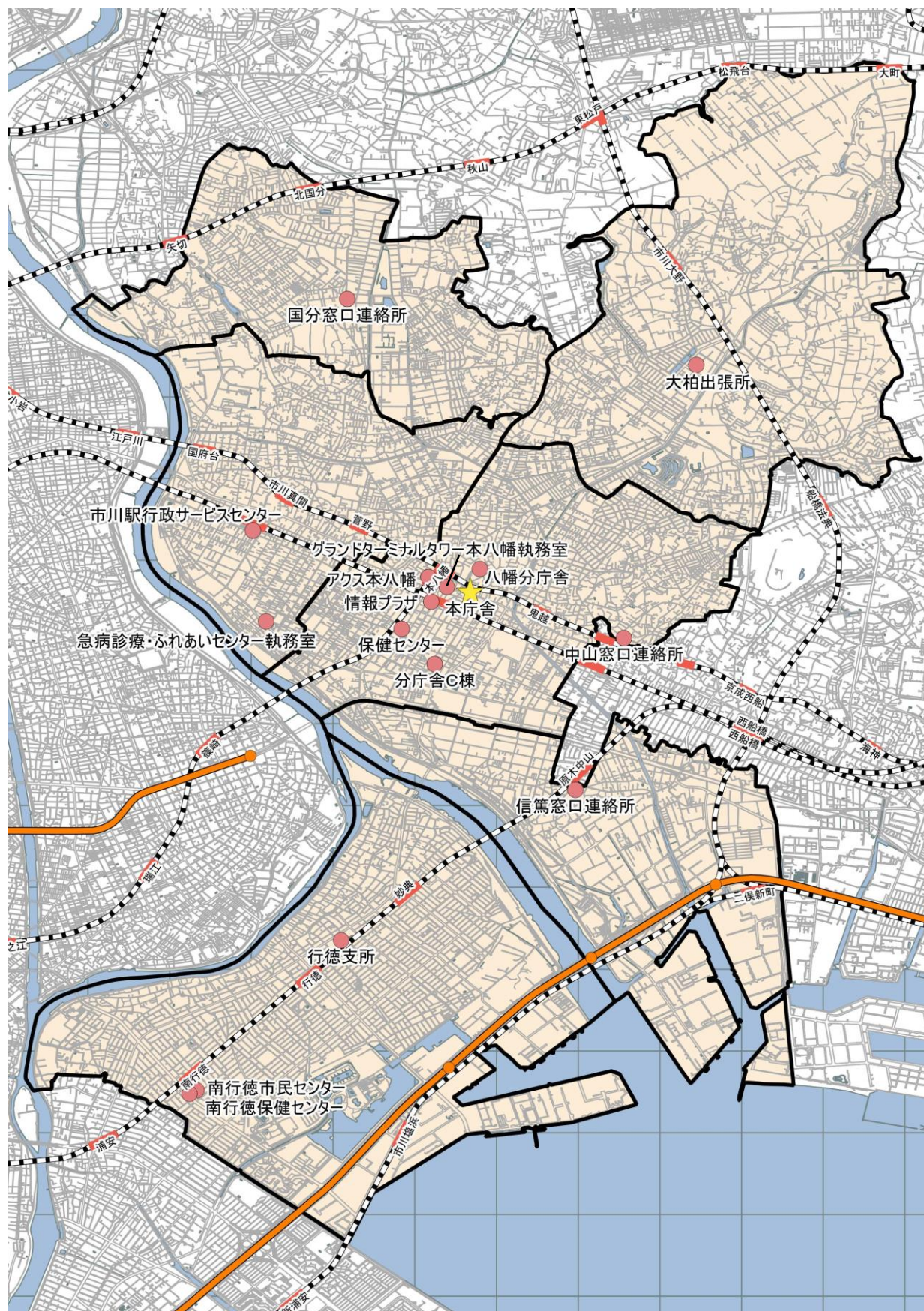
レーダーチャート（庁舎等）



※建物を借用している国分窓口連絡所はサービスに関する評価指標のみ表示。
 ※八幡分庁舎以下8施設（9～16）は、建物に関する評価指標のみ表示。

庁舎等 - 5

配置図（庁舎等）



(20) 消防施設

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	14,974.33 m ²	14,974.33 m ²	±0 m ² ±0%

将来のあり方	・ 総人口は減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）しますが、防災活動拠点としての機能を考慮し、平成 42 年度における消防施設の延床面積は、±0%とします。
基本的な方針	・ 市民の安全安心を確保するためには、一定の施設規模や配置が必要であることから、現在の施設規模を維持します。 ・ 老朽化の進んでいる施設については、大規模改修を早期に行い、防災活動拠点としての建物性能の向上を図ります。

現状及び課題

- ・ 消防施設としては、東西南北 4 つの消防署に出張所 7 施設を配置し、火災や救急、災害等に対応しています。また、消防団を 23 分団設置しています。
- ・ 新耐震設計基準以前の施設を 9 施設保有し、そのうちの 4 施設については耐震値が不足しているため、防災活動拠点として早急な対応が必要です。
- ・ 現在、消防庁舎及び消防団詰所ともに築 30 年以上の施設が 11 施設あり、施設・設備の老朽化が進行しています。このため、防災活動拠点として機能維持するための計画的な修繕が必要となります。

消防施設 — 1

2 軸評価の結果（消防庁舎・消防団車庫兼詰所）

評価対象外（評価指標無し）

施設一覧（消防庁舎・消防団車庫兼詰所）

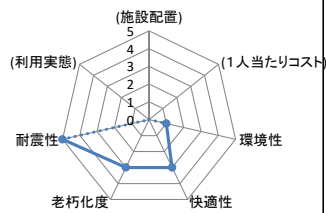
小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態	施設配置 (重複率 %)	1人当たり コスト(円)	耐震性	老朽化度 (総合劣化度)	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
消防庁舎	1 消防局・東消防署合同庁舎	八幡1-8-1	4,243.92	昭和60	30	—	—	—	耐震性あり	69	73	0
	2 西消防署	市川1-24-2	1,782.33	平成3	24	—	—	—	耐震性あり	63	55	0
	3 南消防署	行徳駅前4-6-19	1,332.75	昭和52	38	—	—	—	耐震性あり	88	36	0
	4 北消防署	大野町4-2163-1	1,819.26	平成23	4	—	—	—	耐震性あり	25	45	0
	5 中山出張所(東消防署)	北方3-10-11	267.00	昭和55	35	—	—	—	耐震性あり	46	45	0
	6 高谷出張所(東消防署)	高谷2023-10	874.80	昭和42	48	—	—	—	耐震性あり※	72	9	0
	7 国府台出張所(西消防署)	国府台1-6-8	409.17	昭和48	42	—	—	—	耐震性あり	78	18	0
	8 行徳出張所(南消防署)	本行徳12-10	390.32	昭和53	37	—	—	—	耐震性あり	81	9	0
	9 広尾出張所(南消防署)	広尾2-2-12	849.98	平成21	6	—	—	—	耐震性あり	54	55	0
	10 大洲出張所(西消防署)	大洲1-18-1	983.88	平成16	11	—	—	—	耐震性あり	41	73	0
	11 曾谷出張所(北消防署)	曾谷2-7-2	396.56	昭和47	43	—	—	—	耐震性あり	55	9	0
消防庁舎 計 (11施設)			13,349.97									
消防団車庫兼詰所	1 消防団第1分団車庫兼詰所	国府台3-10	46.98	昭和53	37	—	—	—	耐震性なし	57	—	1
	2 消防団第2分団車庫兼詰所	市川3-25-3	67.88	平成22	5	—	—	—	耐震性あり	17	—	0
	3 消防団第3分団車庫兼詰所	市川2-25-16	51.33	平成26	1	—	—	—	耐震性あり	49	—	1
	4 消防団第4分団車庫兼詰所	真間2-7-9	40.97	昭和50	40	—	—	—	耐震性なし	61	—	1
	5 消防団第5分団車庫兼詰所	平田2-23-10	57.12	平成25	2	—	—	—	耐震性あり	8	—	0
	6 消防団第6分団車庫兼詰所	南八幡3-23-17	96.29	平成19	8	—	—	—	耐震性あり	26	—	0
	7 消防団第7分団車庫兼詰所	菅野1-16-22	48.02	昭和55	35	—	—	—	耐震性なし	55	—	1
	8 消防団第8分団車庫兼詰所	宮久保5-16-9	92.74	平成20	7	—	—	—	耐震性あり	13	—	1
	9 消防団第9分団車庫兼詰所	鬼越2-17-6	借用	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	10 消防団第10分団車庫兼詰所	中山2-10-3	45.13	平成24	3	—	—	—	耐震性あり	9	—	1
	11 消防団第11分団車庫兼詰所	本北方3-19-15	91.09	平成元	26	—	—	—	耐震性あり	52	—	0
	12 消防団第12分団車庫兼詰所	北国分4-10	50.58	昭和57	33	—	—	—	耐震性あり	56	—	0
	13 消防団第13分団車庫兼詰所	中国分1-6-19	55.06	平成15	12	—	—	—	耐震性あり	45	—	0
	14 消防団第14分団車庫兼詰所	曾谷2-7-2	86.40	昭和62	28	—	—	—	耐震性あり	51	—	0
	15 消防団第15分団車庫兼詰所	須和田2-22-7	59.20	平成6	21	—	—	—	耐震性あり	35	—	0
	16 消防団第16分団車庫兼詰所	大野町3-1948	81.15	平成3	24	—	—	—	耐震性あり	44	—	0
	17 消防団第17分団車庫兼詰所	柏井町2-1312	79.49	平成4	23	—	—	—	耐震性あり	49	—	1
	18 消防団第18分団車庫兼詰所	大町273	92.76	平成2	25	—	—	—	耐震性あり	33	—	0
	19 消防団第19分団車庫兼詰所	田尻5-5-20	133.06	平成5	22	—	—	—	耐震性あり	42	—	0
	20 消防団第20分団車庫兼詰所	妙典1-11-22	55.06	平成9	18	—	—	—	耐震性あり	24	—	1
	21 消防団第21分団車庫兼詰所	富浜3-4-18	92.01	平成19	8	—	—	—	耐震性あり	14	—	0
	22 消防団第22分団車庫兼詰所	香取1-9-2	109.31	平成元	26	—	—	—	耐震性あり	37	—	0
	23 消防団第3水防庫兼第23分団詰所	相之川1-23-3	92.73	昭和62	28	—	—	—	耐震性あり	48	—	0
消防団車庫兼詰所 計 (23施設)			1,624.36									
消防施設 計 (34施設)			14,974.33									

※高谷出張所の耐震性について：Is 値は 0.79 であるが、消防施設は一般公共施設が必要とする Is 値 0.6 に、重要度係数 1.5 を乗じた 0.9 が必要なため、消防施設としては不足している。

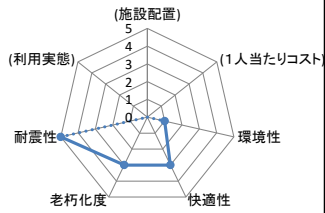
消防施設－ 2

レーダーチャート(消防庁舎)

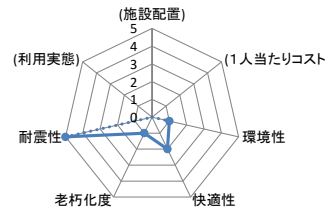
1消防局・東消防署合同庁舎



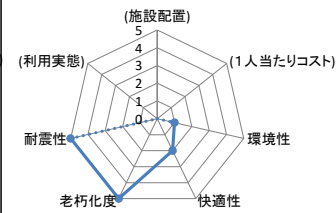
2西消防署



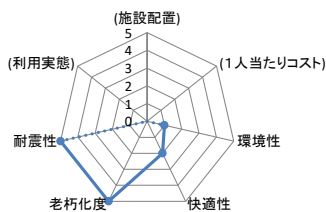
3南消防署



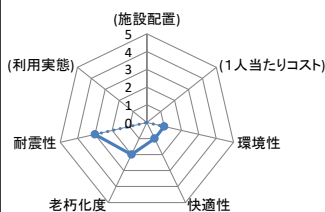
4北消防署



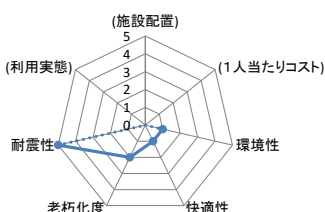
5中山出張所(東消防署)



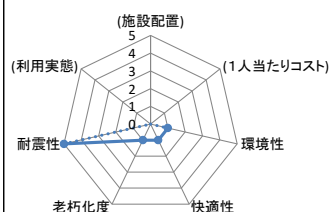
6高谷出張所(東消防署)



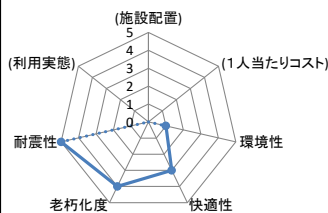
7国府台出張所(西消防署)



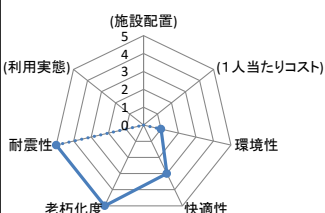
8行徳出張所(南消防署)



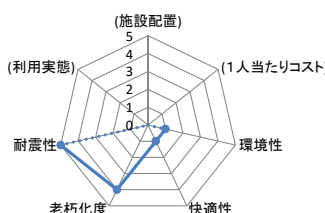
9広尾出張所(南消防署)



10大洲出張所(西消防署)



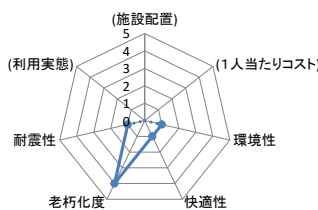
11曾谷出張所(北消防署)



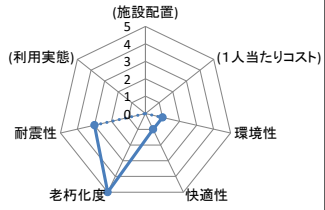
※建物に関する評価指標のみ表示。

レーダーチャート(消防団車庫兼詰所)

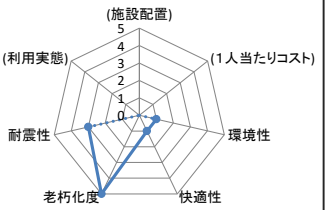
1消防団第1分団車庫兼詰所



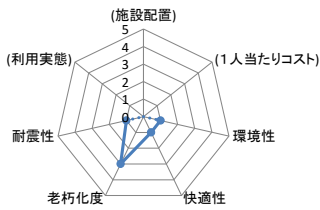
2消防団第2分団車庫兼詰所



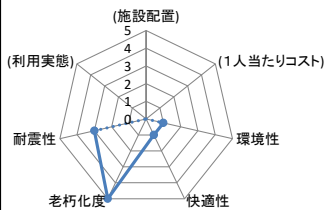
3消防団第3分団車庫兼詰所



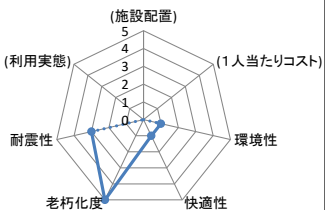
4消防団第4分団車庫兼詰所



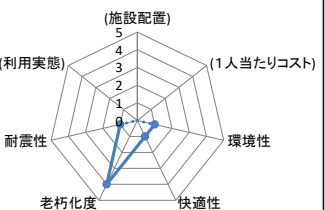
5消防団第5分団車庫兼詰所



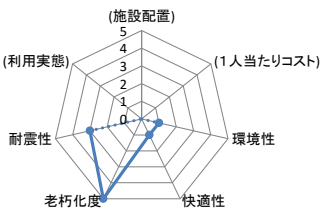
6消防団第6分団車庫兼詰所



7消防団第7分団車庫兼詰所



8消防団第8分団車庫兼詰所



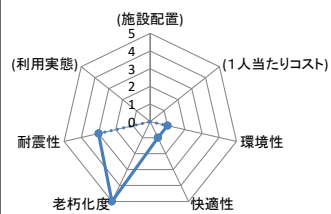
消防施設－3

レーダーチャート(消防団車庫兼詰所)

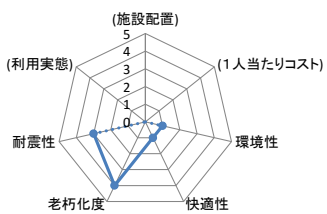
9消防団第9分団車庫兼詰所

建物借用

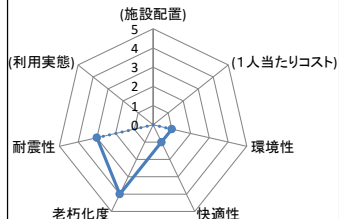
10消防団第10分団車庫兼詰所



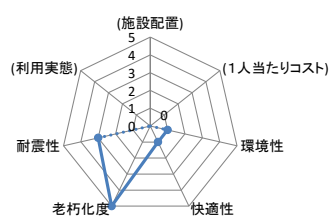
11消防団第11分団車庫兼詰所



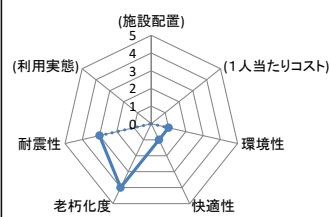
12消防団第12分団車庫兼詰所



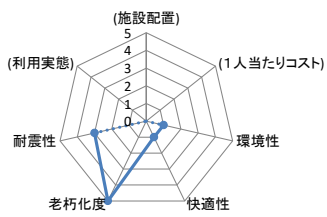
13消防団第13分団車庫兼詰所



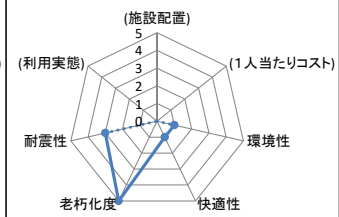
14消防団第14分団車庫兼詰所



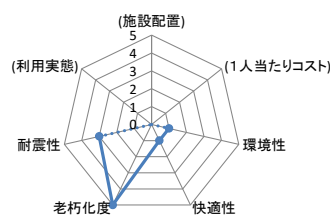
15消防団第15分団車庫兼詰所



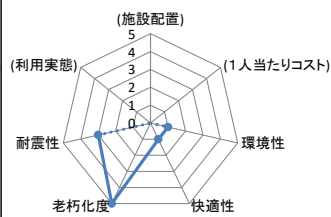
16消防団第16分団車庫兼詰所



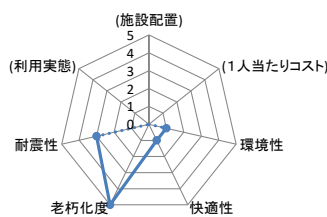
17消防団第17分団車庫兼詰所



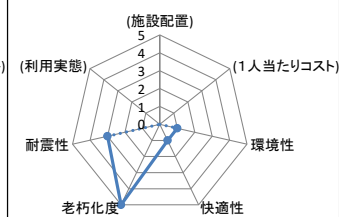
18消防団第18分団車庫兼詰所



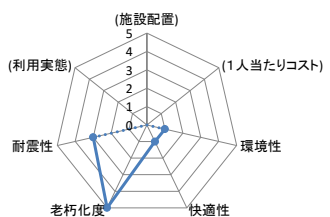
19消防団第19分団車庫兼詰所



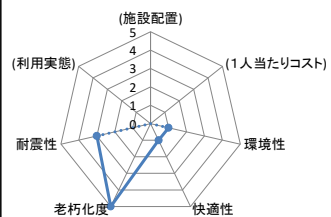
20消防団第20分団車庫兼詰所



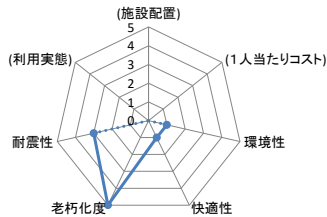
21消防団第21分団車庫兼詰所



22消防団第22分団車庫兼詰所

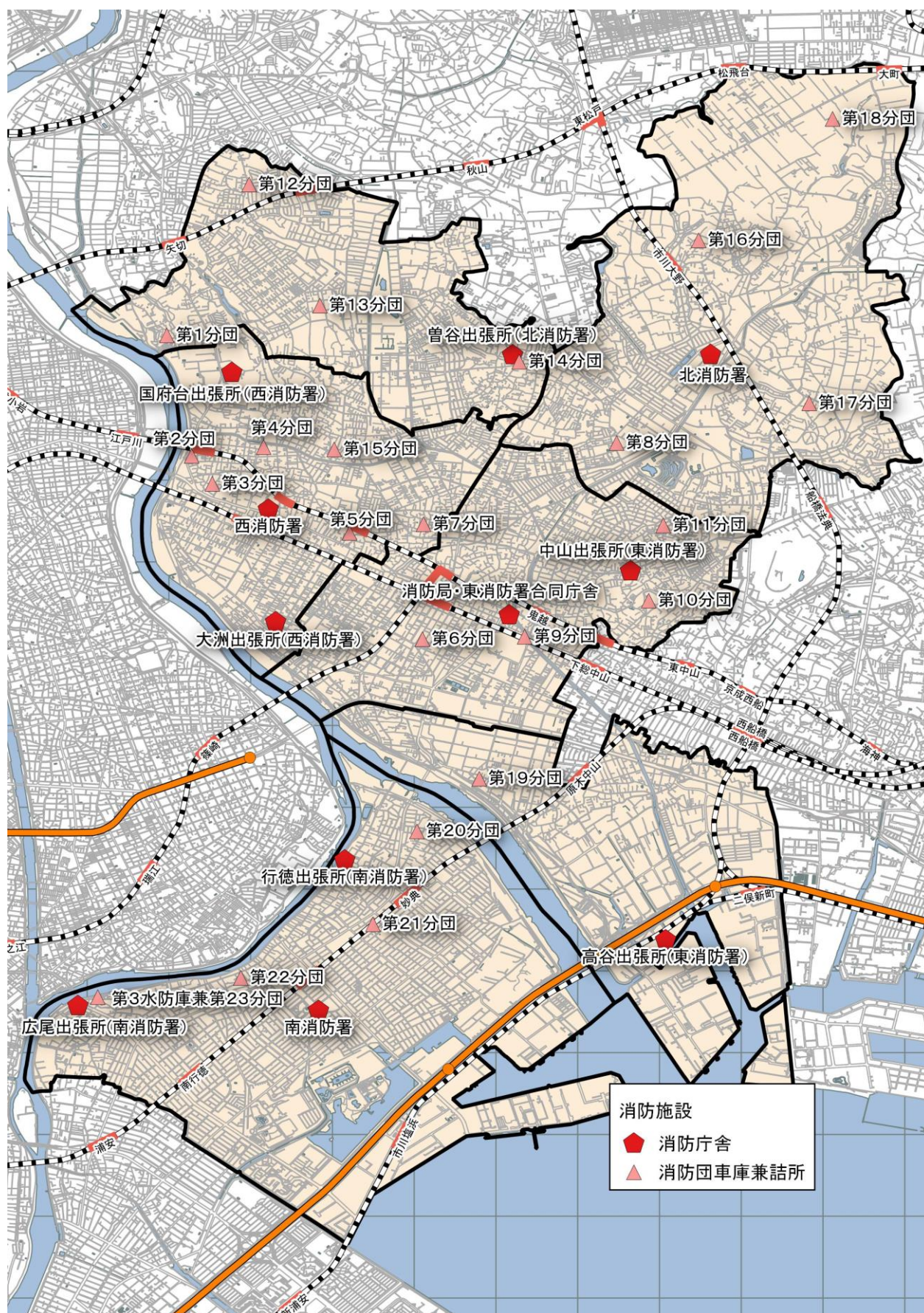


23消防団第3水防倉庫兼第23分団詰所



※建物に関する評価指標のみ表示。

配置図（消防庁舎・消防団車庫兼詰所）



(2 1) 防災施設

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	1,872.57 m ²	1,872.57 m ²	±0 m ² ± 0 %

将来のあり方	・ 総人口は減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）しますが、防災施設としての機能を考慮し、平成 42 年度における防災施設の延床面積は、±0%とします。
基本的な方針	・ 防災施設としての機能を十分に果たせるよう、施設の適正な維持管理に努めます。

現状及び課題

- ・ 地震や水害など様々な災害の脅威から、少しでも被害を軽減するためには、平常時からの自助・共助を基本とした地域防災力の向上と、行政や関係機関、地域住民が協力して総合的な減災を推進していく必要があります。
- ・ 災害発生時に備え、防災用資器材や非常用食糧などの備蓄を進めるとともに、備蓄のための防災倉庫をはじめとする防災施設の充実が求められています。
- ・ 防災施設として、災害応急物資器材を備蓄するため資機材倉庫や防災倉庫を設置しているほか、市内小中学校の教室等を利用した備蓄倉庫を計画的に設置しています。
- ・ 地域自主防災組織の活動拠点として、防災コミュニティセンターを 3 施設設置しています。

防災施設 - 1

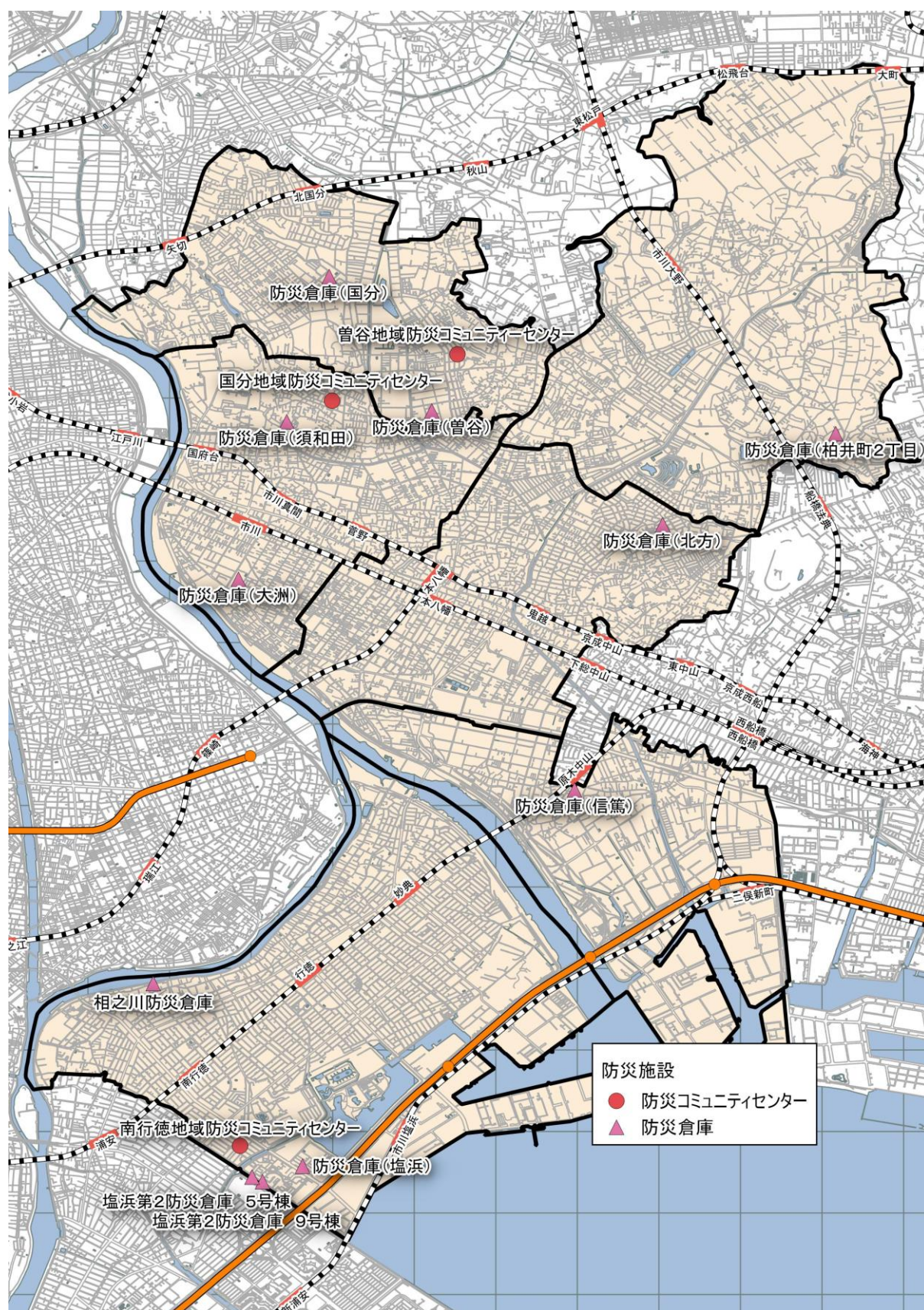
2 軸評価の結果（防災施設）

評価対象外（評価指標無し）

施設一覧（防災施設）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)
防災施設	1 国分地域防災コミュニティセンター	国分2-1903	66.24	平成3	24
	2 曾谷地域防災コミュニティセンター	曾谷5-1237-2	74.52	平成4	23
	3 南行徳地域防災コミュニティセンター	南行徳4-7	82.81	平成4	23
	4 第1水防倉庫	本行徳212-2	64.80	昭和60	30
	5 第2水防倉庫	原木3-1570-2	74.52	平成3	24
	6 震災対策用資機材倉庫	曾谷3-1049-1	104.74	平成8	19
	7 相之川防災倉庫	相之川1-6	87.77	昭和57	33
	8 防災倉庫(塩浜)	塩浜4-3-1	66.15	昭和60	30
	9 塩浜第2防災倉庫 5号棟	塩浜4-2-5	334.10	平成7	20
	10 塩浜第2防災倉庫 9号棟	塩浜4-2-9	281.46	平成7	20
	11 防災倉庫(柏井町2丁目)	柏井2-844	90.00	昭和54	36
	12 防災倉庫(国分)	中国分1-22-1	50.00	平成2	25
	13 防災倉庫(須和田)	真間5-1-13	45.00	昭和56	34
	14 耐震用貯水槽管理棟(須和田)	真間5-1-13	24.00	昭和56	34
	15 防災倉庫(曾谷)	曾谷6-10-1	40.80	昭和63	27
	16 防災倉庫(大洲)	大洲4-18-1	41.50	昭和61	29
	17 防災倉庫(北方)	本北方3-19-16	41.50	昭和59	31
	18 防災倉庫(信篤)	高谷1-8-3	52.99	平成17	10
	19 耐震用貯水槽管理棟(八幡1丁目)	八幡1-1-1	25.64	昭和52	38
	20 耐震用貯水槽管理棟(末広1丁目)	末広1-1-31	20.00	昭和53	37
	21 非常電源設備(姥山貝塚公園敷地内)	柏井町1-1235	3.24	昭和54	36
	22 非常電源設備(じゅん菜池緑地敷地内)	中国分4-461-1	9.72	昭和54	36
	23 行徳支所内排水ポンプ収納庫	末広1-1-31	9.72	昭和58	32
	24 ポンプ収納倉庫(高谷)	高谷1-130-2	13.00	昭和62	28
	25 ポンプ収納倉庫(大野)	大野町1-272-1	13.00	昭和62	28
	26 ポンプ格納庫(宮久保小学校内)	宮久保5-7-1	16.56	昭和60	30
	27 ポンプ格納庫(国分小学校内)	東国分2-4-1	19.83	平成18	9
	28 ポンプ格納庫(終末処理場内)	東菅野2-23-1	3.90	昭和60	30
	29 ポンプ格納庫(曾谷公民館内)	曾谷6-25-5	19.87	昭和60	30
	30 ポンプ格納庫(富貴島小学校内)	八幡6-10-11	29.81	昭和60	30
	31 東菅野移動ポンプ置場	東菅野2-23-1	59.62	昭和58	32
	32 排水ポンプ用ガソリン貯蔵庫49	東菅野2-23-1	3.93	昭和58	32
	33 排水ポンプ用ガソリン貯蔵庫50	末広1-1-31	1.83	昭和58	32
防災施設 計 (33施設)			1,872.57		

配置図（防災施設）



(22) 駐輪場

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	7,899.60 m ²	7,505.60 m ²	▲394 m ² ▲5%

将来のあり方	・ 総人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）を踏まえ、平成 42 年度における駐輪場の延床面積は、5%削減とします。
基本的な方針	・ 民間活力の導入により、施設運営の効率化を図ります。 ・ 利用率や施設の状況を定期的に調査し、統廃合など施設の見直しを行うことで面積の削減を図ります。

現状及び課題

- ・ 歩行者等の通行の安全と防災活動の円滑化、駅周辺等の良好な環境の確保、自転車等の利用者の利便などを目的として、市内 12 駅、3 バス停に計 47 施設の市営駐輪場を整備、運営しています。
- ・ かつては、国の放置自転車台数調査において、行徳駅周辺放置自転車台数が全国ワースト 2 位となるなど、放置自転車対策が大きな課題となっていました。市営駐輪場の整備や駅前等の環境美化に対する市民意識の向上、指導や移送などの放置自転車対策等により、放置台数は減少傾向にあります。
- ・ 近年、利用者のニーズや駐輪場を取り巻く社会情勢の急速な変化などに対して、柔軟で迅速な対応が図れていないなどの課題が生じています。
- ・ 各駐輪場の応募状況については、駐輪場ごとの応募倍率に差があり、利用率の低い駐輪場では効率的な運営が図られていない状況です。
- ・ また、コスト面では、大幅な歳出超過となっていることや、従来の料金体系では、利用する施設サービスの差が使用料に反映されておらず不均衡が生じているなどの課題があることから、平成 28 年度より、受益者負担の適正化と施設・サービスに応じた使用料に見直すこととしました。

駐輪場 ー 1

2 軸評価の結果（駐輪場）

評価対象外（建物内駐輪場が7施設のみであり、評価指標不足のため）

施設一覧（駐輪場1）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (利用率%)	施設配置 (重複率%)	1人当たり コスト(円)	耐震性	老朽化度	快適性 (該当率%)	環境性 (該当数)
駐輪場	1 市川第1駐輪場	市川2-2326-2	—	—	—	—	—	29	—	—	—	—
	2 市川第4駐輪場	市川1-1089-14	9.72	平成3	24	1.32	—	22	—	—	—	—
	3 市川第6駐輪場	市川1-553-4	—	—	—	1.13	—	121	—	—	—	—
	4 市川第7駐輪場	市川1-1958-1	—	—	—	—	—	129	—	—	—	—
	5 市川第8駐輪場	新田5-1242-2	—	—	—	—	—	22	—	—	—	—
	6 市川地下駐輪場	市川1-1825-14	2,009.36	平成5	22	1.46	—	106	—	—	—	—
	7 市川アイ・リンクタウン地下駐輪場	市川南1-1	1,487.32	平成20	7	0.55	—	170	—	—	—	—
	8 八幡第1駐輪場	八幡3-622-2	19.44	昭和56	34	1.52	—	26	—	—	—	—
	9 八幡第2駐輪場	八幡1-37-3	—	—	—	1.54	—	17	—	—	—	—
	10 八幡第3駐輪場	八幡3-547-2	9.72	昭和62	28	—	—	21	—	—	—	—
	11 八幡第4駐輪場	南八幡5-586	—	—	—	—	—	101	—	—	—	—
	12 八幡第5駐輪場	八幡4-165-8	—	—	—	1.36	—	152	—	—	—	—
	13 八幡第6駐輪場	八幡4-1766-2	—	—	—	1.56	—	45	—	—	—	—
	14 八幡第7駐輪場	八幡2-1731-1	—	—	—	1.66	—	58	—	—	—	—
	15 八幡第8駐輪場	八幡2-121-2	—	—	—	—	—	111	—	—	—	—
	16 八幡第9駐輪場	八幡2-3391-2	—	—	—	1.59	—	38	—	—	—	—
	17 八幡第10駐輪場	八幡2-1673-16	—	—	—	1.38	—	141	—	—	—	—
	18 八幡地下駐輪場	八幡3-1-4	1,439.42	平成4	23	1.31	—	53	—	—	—	—
	19 八幡第2地下駐輪場	八幡3-1343-7	703.50	平成13	14	—	—	98	—	—	—	—
	20 八幡第3地下駐輪場	南八幡4-167-2	—	—	—	1.33	—	61	—	—	—	—
	21 下総中山駐輪場	高石神152-2	9.18	昭和58	32	1.48	—	27	—	—	—	—
	22 大野第1駐輪場	大野町3-1435-5	6.48	昭和56	34	1.18	—	29	—	—	—	—
	23 大野第2駐輪場	大野町2-272	—	—	—	1.21	—	78	—	—	—	—
	24 大野第5駐輪場	大野町2-271	—	—	—	1.32	—	33	—	—	—	—
	25 行徳第1駐輪場	行徳駅前1-18	9.72	昭和56	34	0.52	—	38	—	—	—	—
	26 行徳第2駐輪場	行徳駅前2-24	6.07	昭和62	28	0.99	—	36	—	—	—	—
	27 行徳第3駐輪場	湊新田1-16-1	—	—	—	—	—	24	—	—	—	—
	28 行徳第4駐輪場	末広1-21	—	—	—	—	—	17	—	—	—	—
	29 南行徳第1駐輪場	欠真間2-30	9.72	昭和56	34	1.17	—	43	—	—	—	—
	30 南行徳第2駐輪場	相之川4-18	9.72	昭和62	28	—	—	55	—	—	—	—
	31 南行徳第3駐輪場	新井3-32	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—
	32 南行徳第4駐輪場	南行徳1-15-4	—	—	—	1.33	—	124	—	—	—	—
	33 南行徳第5駐輪場	相之川4-6-11	—	—	—	1.38	—	64	—	—	—	—
	34 原木中山駐輪場	高谷1-264-3	6.48	昭和56	34	—	—	21	—	—	—	—
	35 二俣新町第1駐輪場	二俣新田3-3	—	—	—	—	—	9	—	—	—	—
	36 二俣新町第2駐輪場	二俣新田3-4	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—
	37 市川塩浜第1駐輪場	塩浜2-1-1	—	—	—	0.77	—	97	—	—	—	—
	38 市川塩浜第2駐輪場	塩浜2-1-7	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—
	39 国府台第1駐輪場	市川3-3	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—
	40 国府台第2駐輪場	市川3-26-2	—	—	—	—	—	76	—	—	—	—

駐輪場 ー 2

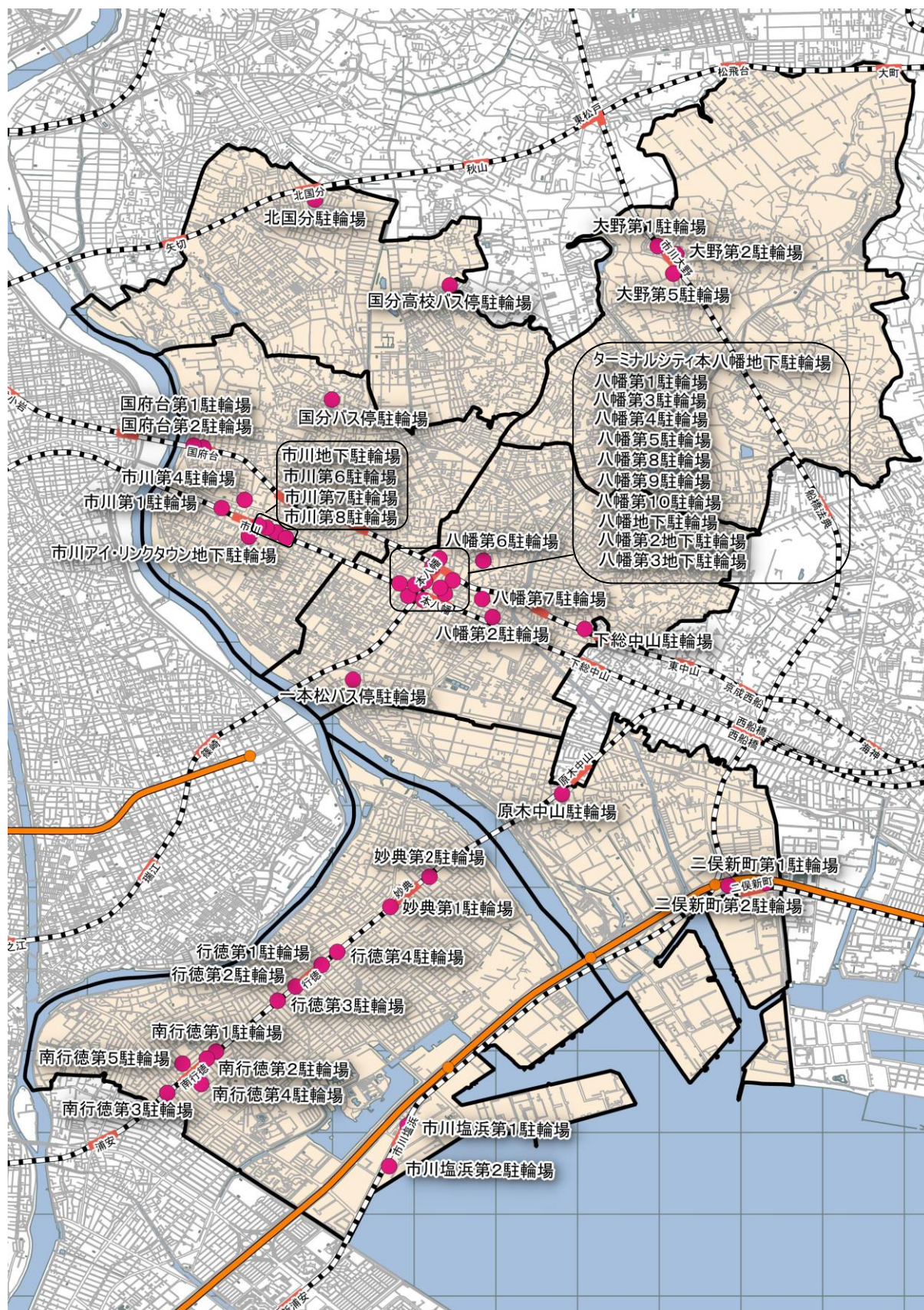
施設一覧（駐輪場 2）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)	サービスに関する評価指標			建物に関する評価指標			
						利用実態 (利用率%)	施設配置 (重複率 %)	1人当たり コスト(円)	耐震性	老朽化度	快適性 (該当率 %)	環境性 (該当数)
駐 輪 場	41 北国分駐輪場	堀之内3-3213-1	—	—	—	—	—	32	—	—	—	—
	42 妙典第1駐輪場	富浜2-19	750.42	平成11	16	0.92	—	61	—	—	—	—
	43 妙典第2駐輪場	妙典4-102-1	442.18	平成12	15	0.73	—	73	—	—	—	—
	44 国分高校バス停駐輪場	稲越町308	—	—	—	—	—	25	—	—	—	—
	45 国分バス停駐輪場	国分2-1726-1	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—
	46 一本松バス停駐輪場	大和田2-3-7	—	—	—	—	—	115	—	—	—	—
	47 ターミナルシティ本八幡地下駐輪場	八幡3-1245-18	937.81	平成25	2	—	—	—	—	—	—	—
	48 市川駅自転車整理員管理室	市川2-1717	9.72	昭和61	29	—	—	—	—	—	—	—
	49 千鳥町自転車保管場所	塩浜3-18	13.90	平成11	16	—	—	—	—	—	—	—
	50 平田自転車保管場所	平田2-322	9.72	昭和61	29	—	—	—	—	—	—	—
駐輪場 計（50施設）			7,899.60									

※ターミナルシティ本八幡地下駐輪場は、平成 27 年度開設の施設。

駐輪場 - 3

配置図（駐輪場）



(23) その他公共施設

目標値

	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
延床面積	8,871.07 ㎡	8,428.07 ㎡	▲443 ㎡ ▲5%

将来のあり方	・ 総人口の減少（平成 27 年度→平成 42 年度 ▲6.5%）を踏まえ、平成 42 年度におけるその他公共施設の延床面積は、5%削減とします。
基本的な方針	・ 施設の機能や役割、公共サービスとしての必要性を踏まえた施設規模の見直しを検討します。

現状及び課題

- ・ その他公共施設として、消費生活センター、ジョブサポートいちかわ、霊園、旧浅子神輿店、大気測定局などがあります。

<霊園>

- ・ 霊園は、昭和 37 年に開園し、約 26 万平方メートルの園内に約 16,000 区画の普通墓地・芝生墓地や、ひとつの墓に多くの遺骨が埋蔵できる 5,000 体の遺骨が収蔵可能な合葬式墓地を設けています。
- ・ 近年の少子高齢化や核家族化などの社会情勢の変化により、墓地の小規模化とともに永代的に墓の管理がいらぬ墓地へと意識が変わってきていることから、今後も個人の墓にとらわれない新しい形態の墓地を検討していく必要があります。
- ・ 霊園内には、埋蔵場所のない方が一時的に納骨できる霊堂を設置しています。管理事務所については、平成 26 年度に建て替えを行っています。

<その他の施設>

- ・ 旧浅子神輿店は、現在は廃業している浅子神輿店の店舗兼主屋として昭和初期に建てられた建物で、国の有形登録文化財です。耐震性の関係から常時公開はせず、まち回遊展などのイベント時のみ公開しています。
- ・ 消費生活センター、ジョブサポートいちかわは、ザ タワーズ イースト内に設置しています。
- ・ 大気測定局は、一般環境大気汚染状況を監視する施設として 5 局、自動車排出ガス測定局は、自動車排出ガスによる大気汚染の状況を監視する施設として 3 局設置しています。
- ・ 三番瀬塩浜案内所については、平成 25 年 4 月以降、閉館しています。
- ・ 計量検査所は、都市計画道路の区域に建物の一部が含まれており、将来移転が必要となります。

その他公共施設 － 1

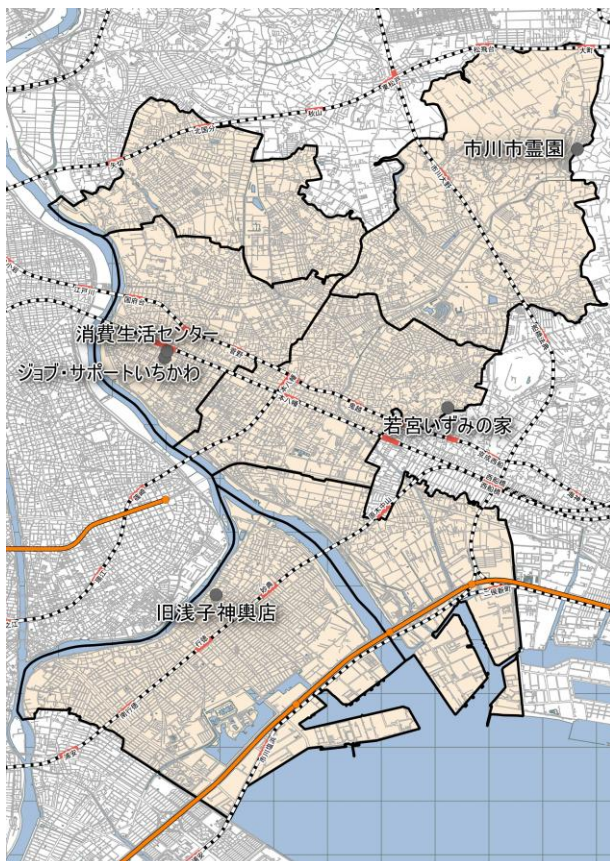
2 軸評価の結果（その他公共施設）

評価対象外

施設一覧（その他公共施設）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)
その他公共施設	1 消費生活センター	市川南1-1-1	71.03	平成20	7
	2 ジョブ・サポートいちかわ	市川南1-1-1	41.06	平成20	7
	3 市川市霊園	大野町4-2481	1,416.69	昭和52	38
	4 旧浅子神輿店	本行徳37-2	178.46	昭和4	86
	5 若宮いずみの家	若宮1-12-14	99.17	昭和58	32
	6 市川市計量検査所	南八幡5-20-3	24.30	昭和44	46
	7 三番瀬塩浜案内所	塩浜2-3-1	92.27	平成15	12
	8 旧塩浜放課後保育クラブ	塩浜4-	133.71	昭和60	30
	9 生涯学習センター駐車場、エントランス等	鬼高1-1-4	6,378.79	平成6	21
	10 私立行徳第2保育園貸付(南新浜小学校内)	新浜1-26-1	351.00	昭和56	34
	11 市川行徳局(自動車排出ガス測定局)	末広1-1-48	9.80	平成12	15
	12 市川市市川局(自動車排出ガス測定局)	市川2-33-6	17.66	昭和48	42
	13 市川若宮局(自動車排出ガス測定局)	若宮3-54-10	8.79	平成2	25
	14 市川新田局(一般環境大気測定局)	新田4-10-12	8.79	平成元	26
	15 市川大野局(一般環境大気測定局)	大野町2-1877	9.99	平成18	9
	16 市川二俣局(一般環境大気測定局)	二俣678	9.94	平成8	19
	17 市川行徳駅前局(一般環境大気測定局)	湊新田2-4	9.72	平成20	7
	18 市川本八幡局(一般環境大気測定局)	八幡3-24-1	9.90	平成17	10
その他公共施設 計 (18施設)			8,871.07		

配置図（その他公共施設）



(2 4) 普通財産

目標値

延床面積	平成 27 年度	平成 42 年度	増減
	7,926.21 ㎡	0.00 ㎡	▲7,926 ㎡ 皆減

将来のあり方	・売却や譲渡を進めることで、平成 42 年度における普通財産の延床面積は、100% 皆減とします。
基本的な方針	・不要な建物の売却や譲渡、除却などにより削減を図ります。

現状及び課題

- ・普通財産には、民営の保育園や高齢者福祉施設、シルバー人材センターなどに貸付けている建物や、地域の集会施設として貸している建物、再開発建物の保留床などがあります。

施設一覧（普通財産）

小分類	名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	経過年数 (年)
普通財産	1 旧大町診療所(貸付)	大町271	787.00	昭和50	40
	2 旧東菅野職員寮	東菅野2-23-50	765.35	昭和45	45
	3 中山老人等集会所(貸付)	中山4-3-25	330.46	昭和56	34
	4 殿台集会所(貸付)	大野町4-2757-1	282.99	昭和55	35
	5 南行徳集会所施設(貸付)	南行徳3-7-3	80.00	平成3	24
	6 市川キッズステーション(区分所有)	市川南1-10-1	507.87	平成20	7
	7 あじさい保育園ビル(区分所有)	妙典5-12-16	305.79	平成22	5
	8 すえひろ保育園(PFI)	末広1-1-48	611.03	平成16	11
	9 行徳デイサービス翔裕園(PFI)	末広1-1-48	434.32	平成16	11
	10 行徳ケアハウス翔裕園(PFI)	末広1-1-48	2,726.98	平成16	11
	11 シルバー人材センター(貸付)	平田1-20-17	195.30	平成3	22
	12 かしわい苑分場・大地(貸付)	曾谷7-11-1	189.22	平成17	10
	13 旧斎場塩浜分館	塩浜2-1-7	307.51	平成13	14
	14 ザ タワーズ ウェスト普通財産(保留床)	市川南1-10-1	307.33	平成20	7
	15 ザ タワーズ イースト普通財産(保留床)	市川南1-1-1	95.06	平成20	7
普通財産 計 (15施設)			7,926.21		